

【実施日時】

2022年2月6日（日） 20：00～21：30

【概要】

① 開放性脱臼にて救護されたヤマドリの救護について。  
搬入時、左脚の開放性脱臼で、すでに衰弱傾向にあり、翌日、当グループの獣医師が靭帯縫合の手術をし、うまくいったものの、麻酔から覚めてすぐに落鳥した。前日時点で出血もひどかったため、貧血等により体力が残っていなかった可能性がある。  
体力の回復を待つほか、良い治療方法等ご提案いただきたい。



② ロードキルアンケート結果と現状のロードキル発生状況と対策について  
先日 facebook 等でご協力いただいたロードキルに関するアンケート結果について、放鳥's の末次より紹介。また、アンケートの「ロードキルについて放鳥's 勉強会でどんなことを話したい・聞きたいですか?」という質問に対する回答のうち、今回は、下記2つについてテーマに設定した。

●現状のロードキル発生状況

・・・ロードキル数は増えているのか? どんな動物が亡くなっているのか?

●現状のロードキル対策

・・・どうしたら、ロードキルを減らしていけるか?  
他の地域や海外でどのような取り組みをしているか?  
民間団体や個人のできるロードキル対策とは?

【講師】

末次 優花

放鳥's (大阪野生動物リハビリレーター)

(略歴)

鳥取大学農学部、連合農学研究科卒業 (博士号取得)  
現在、まちづくりシンクタンクに所属

【タイムスケジュール】

20:00 脱臼ヤマドリの症例検討  
20:20 ロードキル講師紹介  
20:30 発表  
21:00 意見交換



アンケートの回答について、今後の勉強会で順番にテーマに挙げていければと思います!